T&G TAKE and GIVE NEEDS

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ
2013年3月期
第3四半期決算説明資料

本資料は株式会社テイクアンドギヴ・ニーズの2013年3月期の業績及び経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではございません。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ　経営企画部
Tel　03-6833-1172
E-Mail　ir@tgn.co.jp
HP　http://www.tgn.co.jp/company/ir

Ⅰ. 2013年3月期 第3四半期 連結決算概要 P4–P14

1. 総括 P5
2. 業績計画の修正 P6
3–1. 連結 損益計算書 P7–P12
3–2. 連結 貸借対照表 P13–P14

Ⅱ. 2013年3月期 連結業績計画及び重点施策 P15–P23

1. 2013年3月期の重点施策 P16
2. Topics P17–P24

Ⅲ. 153P進捗状況及び2013年3月期配当予想 P25–P30

1. 153P（2015年3月期）最終年度目標数値 P26
2. 153P成長イメージと重点戦略 P27
3. 153P進捗状況 P28–P29
4. 2013年3月期配当予想について P30

T&G TAKE and GIVE NEEDS

I

Results of Third Quarter FY Ending March 2013

2013年3月期 第3四半期 連結決算概要

I 1. 2013年3月期第3四半期総括

売上高は過去最高、前年同期比7.4%増収
増収増益により通期業績計画を上方修正

直営店は取扱組数が増加し、好調に推移
取扱組数は前年同期比**4.6**%増、単価は5期ぶりの**400**万円超

海外・リゾートウェディングはシェアが拡大
取扱組数増とアジア婚礼施行拡大により、前年同期比**14.3**%増収

プロデュース型はホテル婚礼受託が拡大
売上高は前年同期比**25.7**%の大幅増

有利子負債の削減が進む
前期末比 約**18**億円削減（(株)ブライズワード関連分除く）

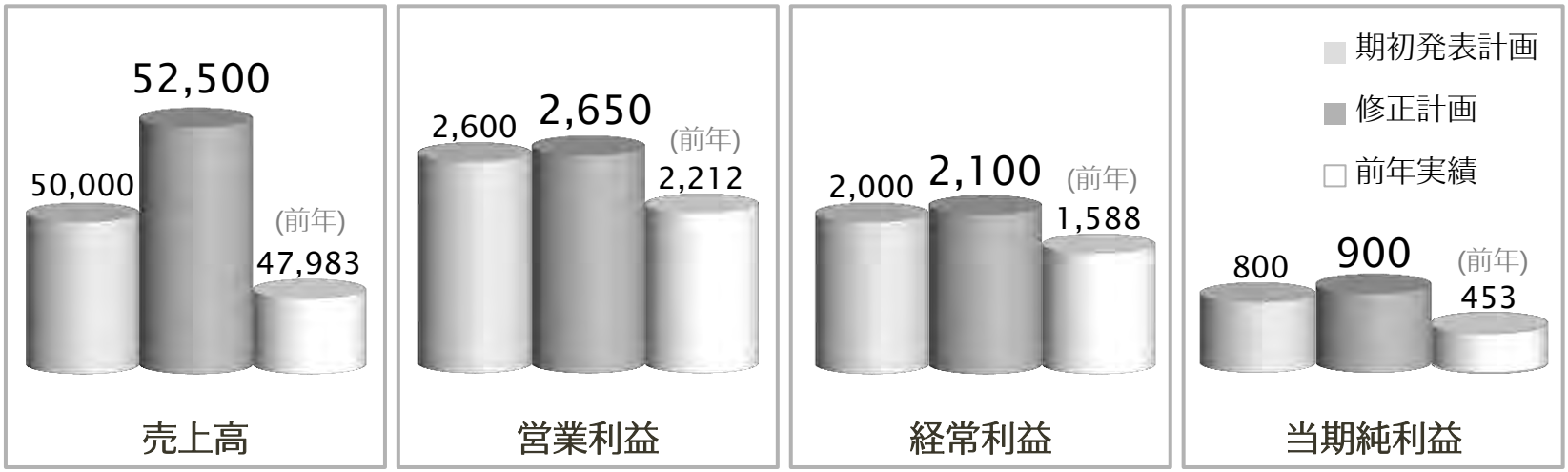
T&G TAKE and GIVE NEEDS

I 2. 通期業績計画の修正

業績動向及び(株)ブライズワードの業績見通しを踏まえ 2013年3月期 通期業績計画を上方修正

2013年3月期 連結業績計画

(単位：百万円)



単位:百万円	＜A＞ 期初発表計画 (2012/5/11発表)	＜B＞ 修正計画 (2013/2/13発表)	増減額 (B－A)	増減率 (%)	(参考) 前年同時期 実績
売上高	50,000	52,500	+2,500	+5.0%	47,983
営業利益	2,600	2,650	+50	+1.9%	2,212
経常利益	2,000	2,100	+100	+5.0%	1,588
当期純利益	800	900	+100	+12.5%	453

T&G TAKE and GIVE NEEDS

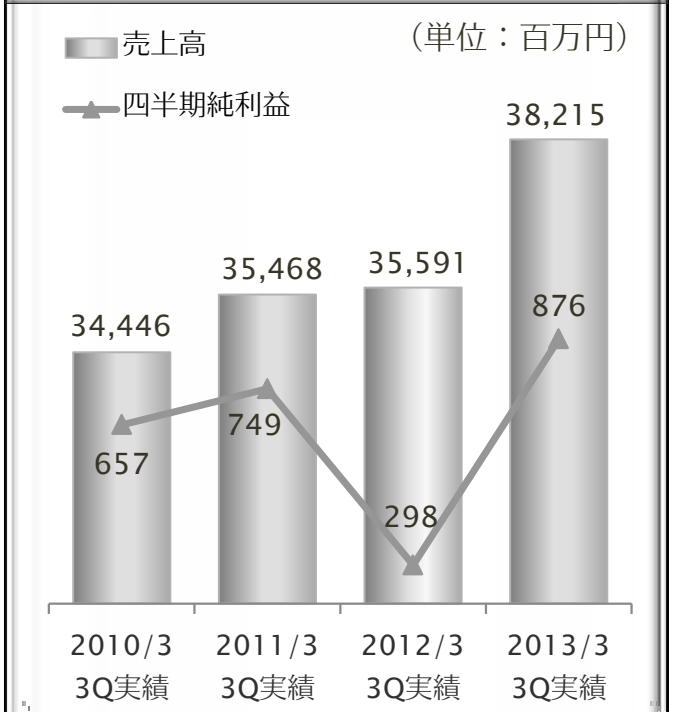
I 3-1-1. 連結 損益計算書 概要

売上高 過去最高、売上、利益ともに計画を上回る
売上高は前年同期比7.4%増、営業利益は同31.6%増

単位: 百万円	2013/3 3Q計画	2013/3 3Q実績	計画比	(参考) 2012/3 3Q実績	(参考) 前年同期比
売上高	37,200	38,215	+1,015	35,591	+2,624
売上総利益	19,850 53.4%	20,439 53.5%	+589 +0.1pt	19,154 53.8%	+1,285 -0.3pt
販管費	17,950 48.3%	18,411 48.2%	+461 -0.1pt	17,613 49.5%	+797 -1.3pt
営業利益	1,900 5.1%	2,027 5.3%	+127 +0.2pt	1,540 4.3%	+487 +1.0pt
経常利益	1,550 4.2%	1,710 4.5%	+160 +0.3pt	1,159 3.3%	+550 +1.2pt
四半期純利益	800 2.2%	876 2.3%	+76 +0.1pt	298 0.8%	+578 +1.5pt

※ %は売上高比、 数値は第3四半期累計

(第3四半期) 売上高・四半期純利益推移



前年同期比　売上高7.4%増
四半期純利益193.8%増

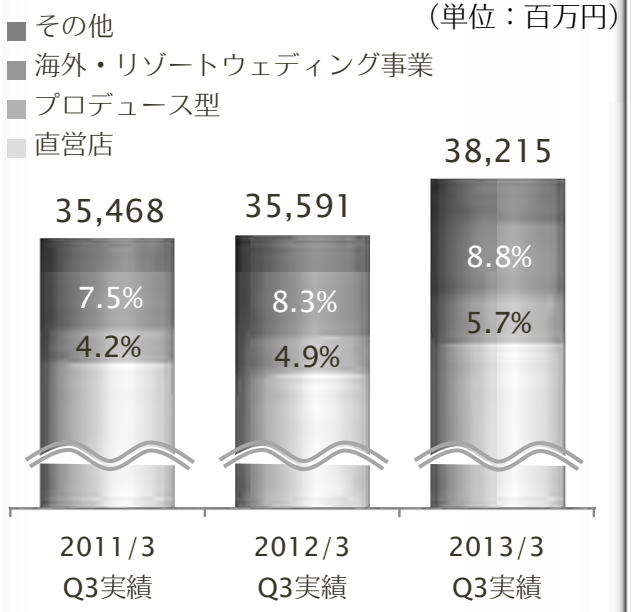
T&G TAKE and GIVE NEEDS

I 3-1-2. 事業セグメント別 売上高・売上シェア

成長領域のシェア拡大が進む
連結売上高比 海外8.8%、プロデュース型5.7%へ

単位：百万円	2011/3 3Q実績	2012/3 3Q実績	2013/3 3Q実績
国内ウェディング事業	31,672 (89.3%)	31,439 (88.3%)	33,491 (87.6%)
直営店	29,774 (83.9%)	29,249 (82.2%)	30,626 (80.1%)
プロデュース型	1,491 (4.2%)	1,726 (4.9%)	2,170 (5.7%)
その他	435 (1.2%)	462 (1.3%)	694 (1.8%)
海外・リゾートウェディング事業	2,677 (7.5%)	2,948 (8.3%)	3,369 (8.8%)
その他	1,119 (3.2%)	1,203 (3.4%)	1,354 (3.5%)
連結売上高	35,468	35,591	38,215

（第3四半期）セグメント別売上シェア推移



成長領域のシェア拡大が進む
海外・リゾート　7.5% → 8.8%
プロデュース型　4.2% → 5.7%

（※）2011/03 3Q比較

※ %は連結売上高比、 数値は第3四半期累計

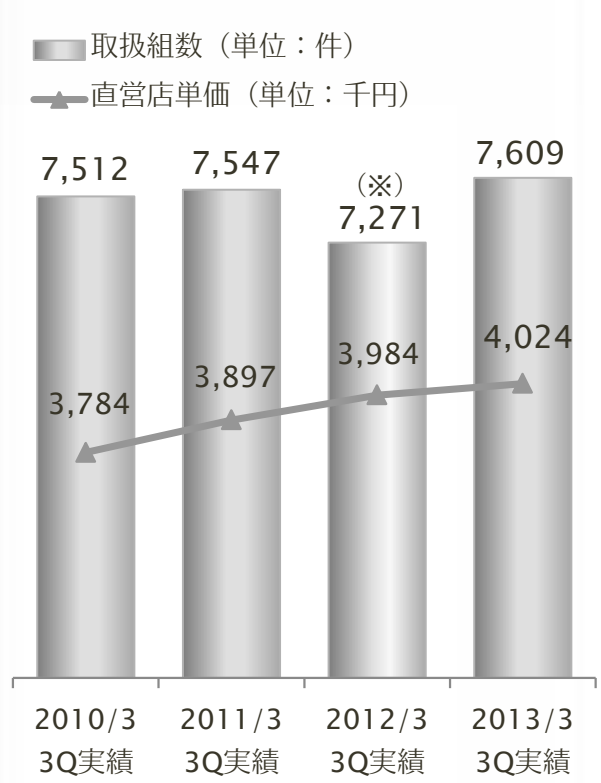
T&G TAKE and GIVE NEEDS

3-1-3. 国内ウェディング事業 内訳

直営店の取扱組数は過去最高
平均単価は5期ぶりに400万円を超える

単位: 百万円	2013/3 3Q計画	2013/3 3Q実績	計画比	(参考) 2012/3 3Q実績	(参考) 前年同期比
直営店					
売上高	30,000	30,626	+626	29,249	+1,376
取扱組数	7,500	7,609	+109	7,271	+338
平均単価 (千円)	3,985	4,024	+39	3,984	+40
平均人数	71	73	+2	72	+1
プロデュース型					
売上高	2,050	2,170	+120	1,726	+444
取扱組数	710	751	+41	604	+147
平均単価 (千円)	2,880	2,917	+37	2,842	+75

(第3四半期)
直営店単価・取扱組数推移



（※）東日本大震災の影響により減少

※ プロデュース型にはホテル婚礼運営受託、レストラン提携、ビル内施設プロデュースを含む。
平均単価は挙式のみの利用や少人数施設を除く。数値は第3四半期累計。

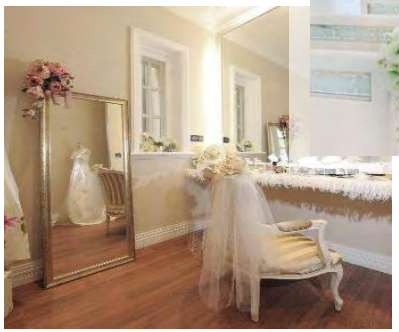
I 3-1-4. 海外・リゾートウェディング事業 内訳

前年同期比14.3%の増収、リゾートWの取扱組数の増加とアジア婚礼プロデュースの施行開始が寄与

単位: 百万円	2013/3 3Q計画	2013/3 3Q実績	計画比	(参考) 2012/3 3Q実績	(参考) 前年同期比
売上高	3,230	3,369	+139	2,948	+420



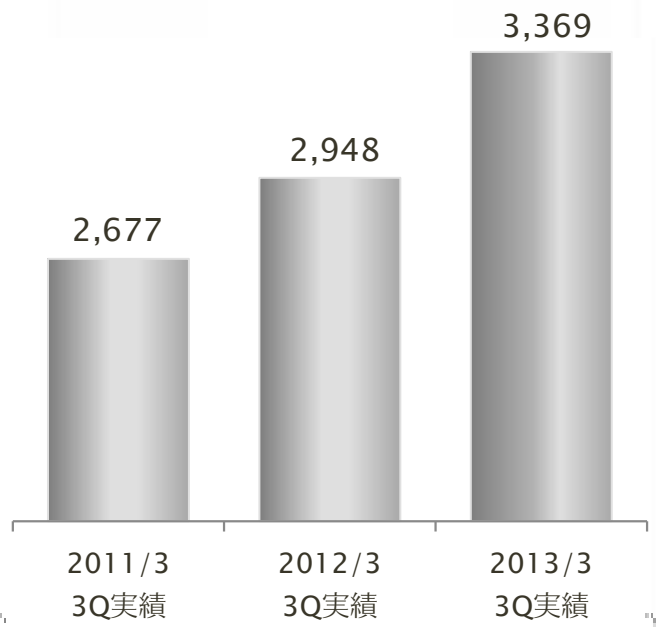
「ザ・モアナチャペル」
ハワイ モアナサーフライダー
ウェスティン リゾート&スパ内



上海ウェディングサロン

※ 海外・リゾートウェディング事業には、
リゾートウェディング、アジア婚礼プロデュースを含む

(第3四半期) 売上高推移



「ザ・モアナチャペル」が
ハワイでの挙式件数No.1 (※) に

(※) リクルート社「ゼクシィ海外ウエディング調査2012」調べ

T&G TAKE and GIVE NEEDS

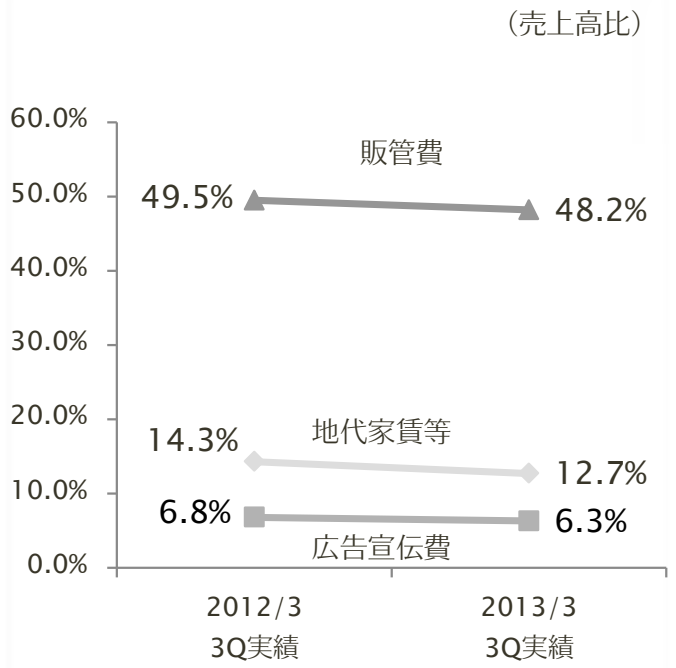
I 3-1-5. 連結 売上総利益・営業利益

件数・単価が順調に推移し、売上総利益は計画を上回る
販管費率は前年同期と比較し1.3pt低下

単位:百万円	2013/3 3Q計画	2013/3 3Q実績	計画比	(参考) 2012/3 3Q実績	(参考) 前年同期比
売上高	37,200	38,215	+1,015	35,591	+2,624
売上原価	17,350 46.6%	17,775 46.5%	+425 -0.1pt	16,436 46.2%	+1,338 +0.3pt
売上総利益	19,850 53.4%	20,439 53.5%	+589 +0.1pt	19,154 53.8%	+1,285 -0.3pt
販管費	17,950 48.3%	18,411 48.2%	+461 -0.1pt	17,613 49.5%	+797 -1.3pt
営業利益	1,900 5.1%	2,027 5.3%	+127 +0.2pt	1,540 4.3%	+487 +1.0pt

※ %は売上高比、 数値は第3四半期累計

(第3四半期) 販管費率等推移



コストの効率化が進む
- 地代家賃等　14.3% → 12.7%
- 広告宣伝費　6.8% → 6.3%

T&G TAKE and GIVE NEEDS

3-1-6. 連結 経常利益・四半期純利益

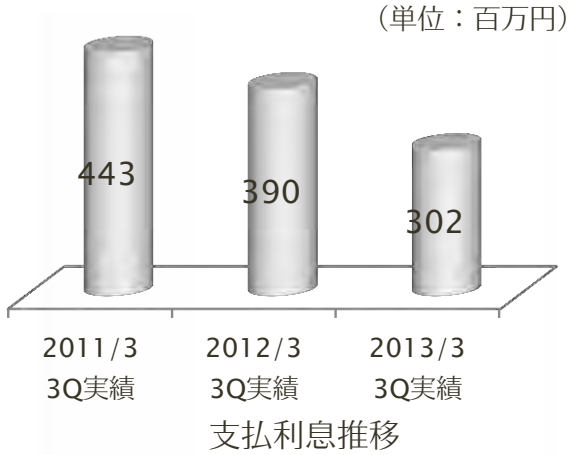
有利子負債の削減、金利の低減により 支払利息が前年同期比23%減少

単位: 百万円	2013/3 3Q計画	2013/3 3Q実績	計画比	(参考) 2012/3 3Q実績	(参考) 前年同期比
営業利益	1,900	2,027	+127	1,540	+487
営業外損益	△350	△317	+32	△380	+62
経常利益	1,550	1,710	+160	1,159	+550
特別損益	0	△46	△46	△137	+91
四半期純利益	800	876	+76	298	+578

※ %は売上高比、 数値は第3四半期累計

主な増減要因

支払利息　302百万円
※前年同期比　-87百万円



I 3-2-1. 連結 貸借対照表 ＜資産の部＞

主にBW社※の連結子会社化により、資産が25億円増加
投資その他資産はリース料との相殺等により13億円減

単位:百万円	2012/3末	2012/12末	増減
流動資産	7,779	7,106	-673
現金及び預金	5,035	4,335	-700
固定資産	35,610	38,819	+3,209
有形固定資産	20,803	24,631	+3,828 (※2)
無形固定資産	557	1,316	+759 (※3)
投資その他資産	14,249	12,871	-1,378 (※4)
資産計	43,390	45,925	+2,535 (※1)

※BW社：(株)ブライズワード

BW社の連結子会社化に伴う要因

◆資産の増加（※1）
前期末比　+5,153百万円

主な要因
- 有形固定資産の増加（※2）
  前期末比　+3,478百万円
- のれんの増加（※3）
  前期末比　+527百万円

その他の主な増減要因

◆投資その他資産の減少（※4）
前期末比　-1,378百万円

主な要因
- リース料及びリース物件買取と保証金の相殺による敷金及び保証金の減少

T&G TAKE and GIVE NEEDS

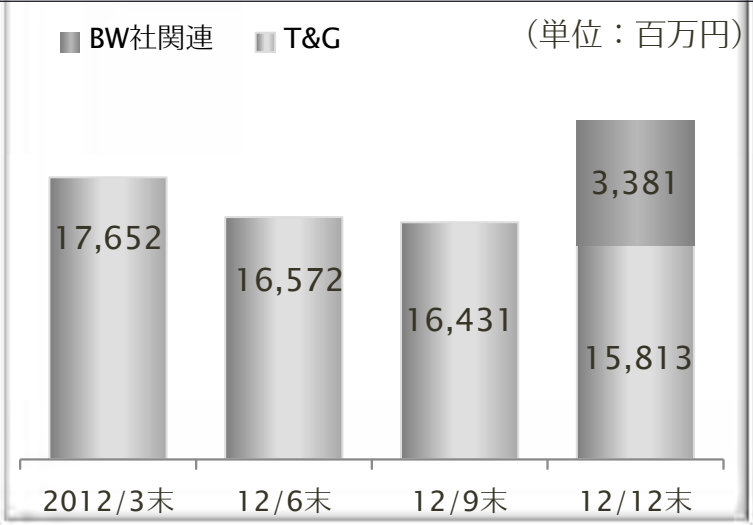
I 3-2-2. 連結 貸借対照表 ＜負債・純資産の部＞

BW社※の連結子会社化により有利子負債残高は191億円
除くBW社では、同3月末で前期末比16億円強の削減予定

単位:百万円	2012/3末	2012/12末	増減
負債合計	26,598	28,104	+1,506
流動負債計	15,158	13,065	-2,093
短期借入金	2,140	2,940	+799
(一年内)長期借入金・社債	6,445	3,910	-2,534
固定負債計	11,439	15,039	+3,599
長期借入金・社債	9,066	12,344	+3,277
純資産計	16,792	17,821	+1,029
負債・純資産計	43,390	45,925	+2,535

※BW社：(株)ブライズワード

有利子負債残高推移



有利子負債残高内訳

前期末比
T&G　-18億円
BW社　+33億円
（取得関連費用含む）

II

Forecast and Plans
FY Ending March 2013

2013年3月期 連結業績計画及び重点施策

1. 2013年3月期 重点施策

3つの成長戦略を確実に実行
153P達成に向け、順調に施策を投入

＜153P 重点戦略＞

海外戦略の加速

ホテル婚礼受託事業の拡大

直営店舗の強化

強固な財務基盤の構築

＜重点施策＞

＜アジア婚礼プロデュース＞
深圳・台湾に現地法人設立（2013年春予定）
上海5つ星ホテル3軒と業務提携
有名デザイナーVera Wangと業務提携

＜海外・リゾートウェディング＞
ハワイの名門シェラトン・ワイキキ・ホテル内に新チャペルオープン（2013年6月オープン）

＜ホテル提携数の拡大＞
「ザ クラウンパレス新阪急高知」の婚礼運営受託を開始（2013年3月）

＜M&A＞
(株)ブライズワード株式取得による連結子会社化
都内ハウスウェディング施設の営業権取得

T&G TAKE and GIVE NEEDS

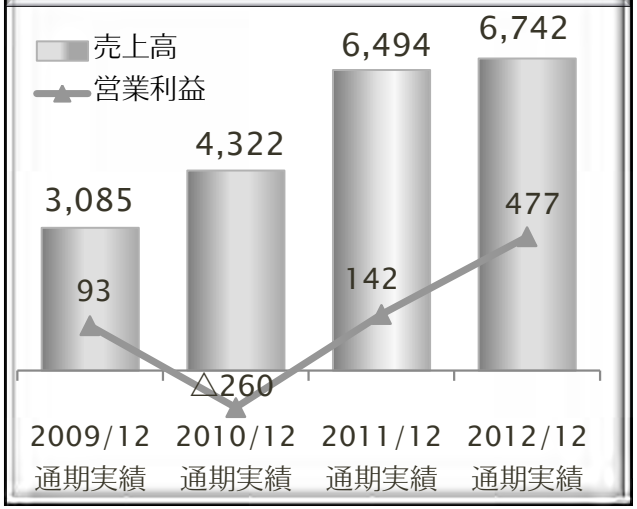
2-1. <Topic1>ブライズワード社①会社概要

施設再生が強みのホテル、ウェディング運営企業
事業規模は、売上高67億円、営業利益4.7億円

単位:百万円	2009/12 通期実績	2010/12 通期実績	2011/12 通期実績	2012/12 通期実績
売上高	3,085	4,322	6,494	6,742
営業損益	93	△260	142	477
経常損益	52	△294	82	416
当期純損益	31	△365	83	264
純資産	261	△104	389	653
総資産	4,332	4,960	4,961	4,625

単位:千円	2009/12 通期実績	2010/12 通期実績	2011/12 通期実績	2012/12 通期実績
取扱組数	708	977	1,418	1,547
平均単価	3,581	3,569	3,586	3,574
施設数	3	5	6	6

(通期) 売上高・営業利益推移



(株)ブライズワード　会社概要

本社所在地
愛知県名古屋市

設立
2004年11月

事業内容
ブライダル、ホテル、施設再生、婚礼衣装、レストラン・カフェ事業、等

社名の由来
「私たちは必ず顧客との約束を守ります」
～We always keep bride's words ～

T&G TAKE and GIVE NEEDS

2-1. <Topic1>ブライズワード社②施設一覧

全国に再生施設や歴史的建造物等、計6施設を直営
ウェディング、ホテル、レストラン・カフェを運営

			ウェディング	ホテル	レストラン・カフェ
再生	HARMONIE TERRASSE WEDDING HOTEL	アルモニーテラッセ 2006年7月Open 岐阜県岐阜市	・名門老舗「長良川ホテル」を再オープン ・バンケット3／客室26		
	HARMONIE EMBRASSÉE WEDDING HOTEL	アルモニーアンブラッセ 2010年4月Open 大阪府大阪市	・有名建築家設計のウェディングホテル ・バンケット2／客室38		
	HARMONIE CINQ WEDDING HOTEL	アルモニーサンク 2010年10月Open 福岡県北九州市	・九州厚生年金会館のリノベーション施設 ・バンケット2／客室90		
歴史的建造物	HARMONIE BIEN	アルモニービアン 2008年4月Open 長野県松本市	・旧第一勧銀施設のリノベーション施設 ・バンケット1／客室88		
	HARMONIE H at State Himeji Bank	アルモニーアッシュ 2011年3月Open 兵庫県姫路市	・旧三和銀行施設のリノベーション施設 ・バンケット2		
複数バンケット	HARMONIE VILLA EAU JARDIN	アルモニーヴィラオージャルダン 2007年10月Open 愛知県常滑市	・セントレア空港近くのリゾート風臨海会場 ・バンケット2		

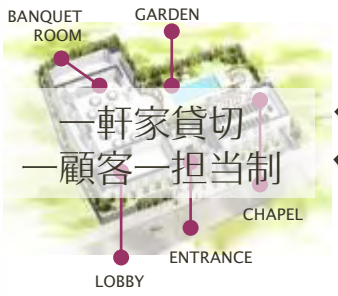
T&G TAKE and GIVE NEEDS

両社の強みの融合を生み出し、事業領域の拡大と収益力の向上を目指す

◆想定する4つのシナジー効果
(1) 再生事業及びリノベーション力の強化による新規店舗開発力の向上
(2) ホテル運営のノウハウ活用による婚礼受託事業の強化
(3) スケールメリットや業務インフラ、オペレーションの共通化によるコスト削減
(4) 人材交流やノウハウ共有等による人材の活性化

事業領域の拡大
(1) 新店開発力の向上、(2) 婚礼受託事業の強化

T&G TAKE and GIVE NEEDS × BW We always keep bride's smile



- ホテル運営
- 再生
- 歴史的建造物
- 複数バンケット

当社のハウスウェディングと、
BW社※のホテル、再生、歴史的建造物での
運営ノウハウ融合により事業領域が拡大

収益力の向上
(3) スケールメリット、(4) 人材の活性化

T&G TAKE and GIVE NEEDS　　BW We always keep bride's smile

年間約15,000組
(リゾート含む)



年間約1,500組



スケールメリットと、インフラ・ノウハウ
共有、人材交流等により収益性の向上を推進

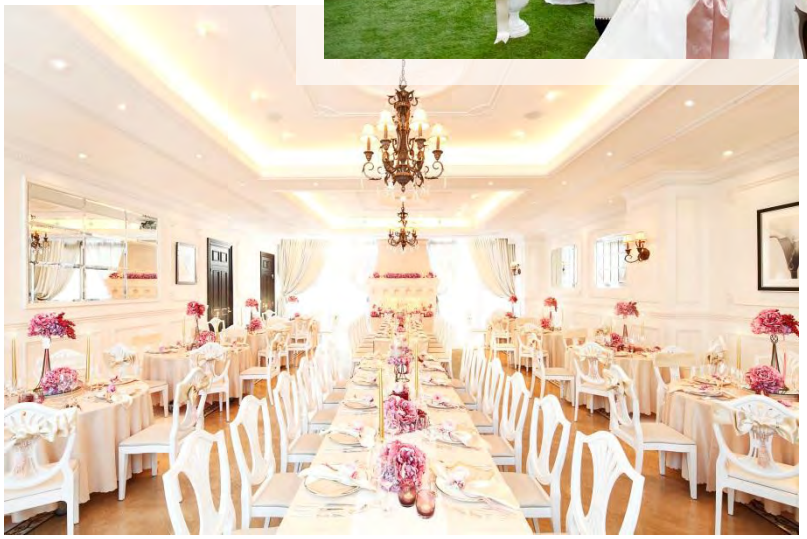
※BW社：(株)ブライズワード

T&G TAKE and GIVE NEEDS

ハウスウェディング施設の営業権を取得「ヴィクトリアガーデン恵比寿迎賓館」としてオープン



天空ガーデン



ダイニングルーム

ヴィクトリアガーデン 恵比寿迎賓館

Address
東京都渋谷区恵比寿南1-14-20

Facility
Banquet Room:　1
（収容人数30名～90名）
Chapel:　1

Open Hours
平日　11:00-19:00
土日祝　10:00-20:00
（祝日を除く火曜日定休）

Access
JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン恵比寿駅西口
徒歩3分

T&G TAKE and GIVE NEEDS

3. <Topic3>ホテル提携数の拡大

HMIホテルグループと連携し、リブランドオープンした「ザ クラウンパレス新阪急高知」と提携を開始



「ザ クラウンパレス新阪急高知」
外観



バンケットルーム　花の間

ザ クラウンパレス 新阪急高知

Operating Company
HMIホテルグループ

Address
高知県高知市本町4-2-50

Open
1985年8月

Guest Rooms：　242室
Banquet Rooms：　4
（収容人数30名～450名）
Chapel：1、 Shrine　1

HMIホテルグループ

Company
ホテルマネージメント
インターナショナル株式会社

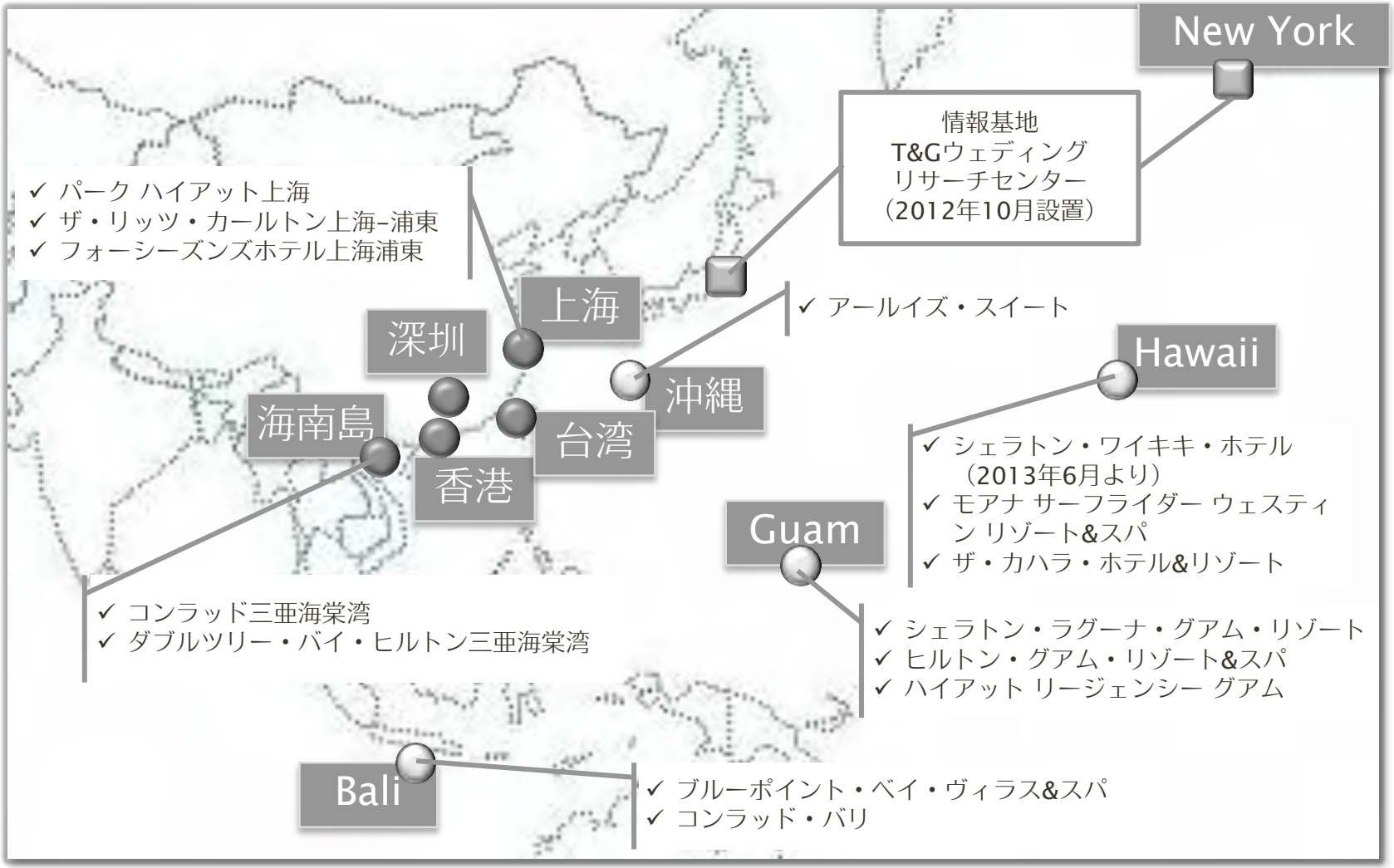
Address
兵庫県神戸市中央区港島中町
7-5-1

Brand
ホテルクラウンパレス
ホテルパールシティ
他5ブランド

T&G TAKE and GIVE NEEDS

Ⅲ 4-1. 海外戦略の加速

上海に続き、深圳、香港、台湾に展開を拡大
5つ星ホテルと提携し、アジア展開加速



ハワイの名門シェラトン・ワイキキ・ホテル内に自社チャペル「ザ・マカナチャペル」をオープン



チャペルイメージ



オープンテラスイメージ

シェラトン・ワイキキ ザ・マカナチャペル

Open
2013年6月

Location
ワイキキビーチの目の前という好ロケーションに位置する大型リゾートホテル、シェラトン・ワイキキ・ホテル内に新設。

シェラトン・ワイキキ・ホテル

Sheraton Waikiki Hotel

Address
2255 Kalakaua Ave.
Honolulu, HI, 96815-2579
U.S.A

Rooms
1636室
内スイートルーム128室

T&G TAKE and GIVE NEEDS

アジア婚礼プロデュースの基盤拡大
5つ星ホテル3軒及び有名デザイナーVera Wangと提携



ザ・リッツ・カールトン
上海-浦東

パーク ハイアット上海





フォーシーズンズホテル
上海浦東

パーク ハイアット上海

上海柏悦酒店
Park Hyatt Shanghai

Open
2008年9月

ザ・リッツカールトン 上海-浦東

上海浦東麗思卡爾頓酒店
THE RITZ-CARLTON
SHANGHAI, PUDONG

Open
2010年6月

フォーシズンズホテル 上海浦東

上海浦東四季酒店
Four Seasons Hotel
Pudong, Shanghai

Open
2012年9月

T&G TAKE and GIVE NEEDS

III

153P Progress and Dividend Forecast FY Ending March 2013

153P進捗状況及び2013年3月期配当予想

※153P：2013/3-2015/3の3ヵ年中期経営計画
2012年2月3日発表
詳細はこちらをご覧ください
http://pdf.irpocket.com/C4331/oWM7/VU7I/JVyi.pdf

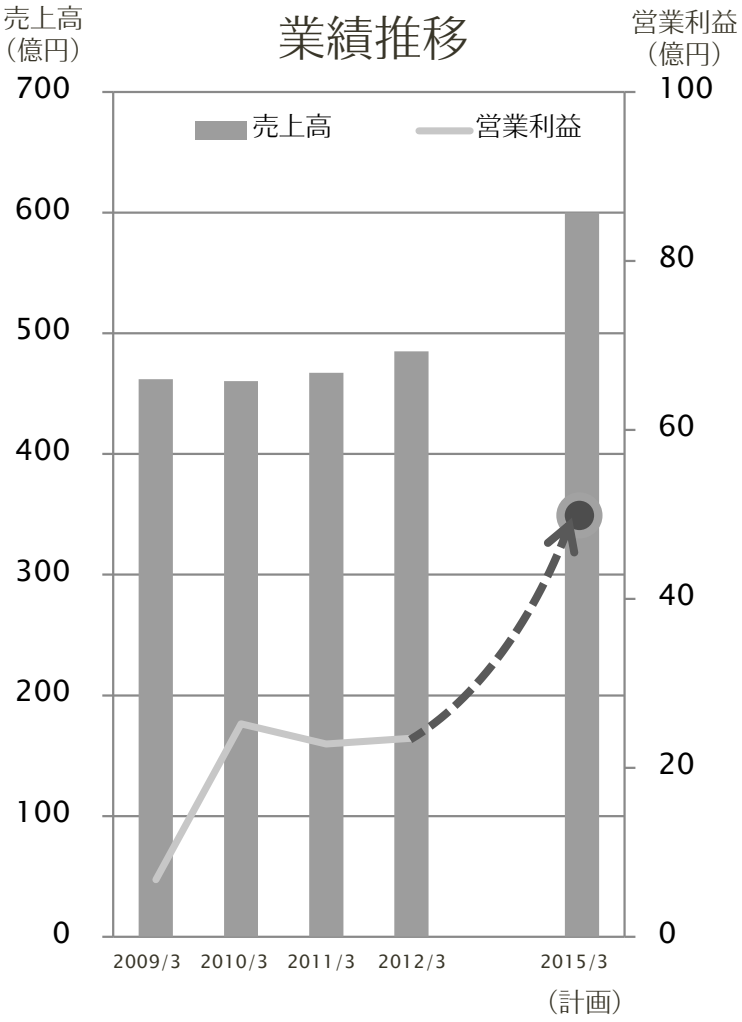
Ⅲ 1. 153P最終年度（2015年3月期）目標数値

売上高600億円、営業利益48億円（営業利益率8%）
健全なる成長により財務基盤を強固に

■ 定量目標（連結）

（単位：億円）

（単位:億円）	2011/3 実績	2012/3 実績	2013/3 修正計画	2015/3 計画
売上高	467	479	525	600
営業利益 (対売上高 営業利益率)	22.8 (4.9%)	22.1 (4.6%)	26.5 (5.0%)	48 (8%)
当期純利益	2.1	4.5	9.0	25
ROCE※	8.3%	8.7%	—	18%
自己資本比率	36.7%	38.4 %	—	50%
有利子負債	193	176	—	130



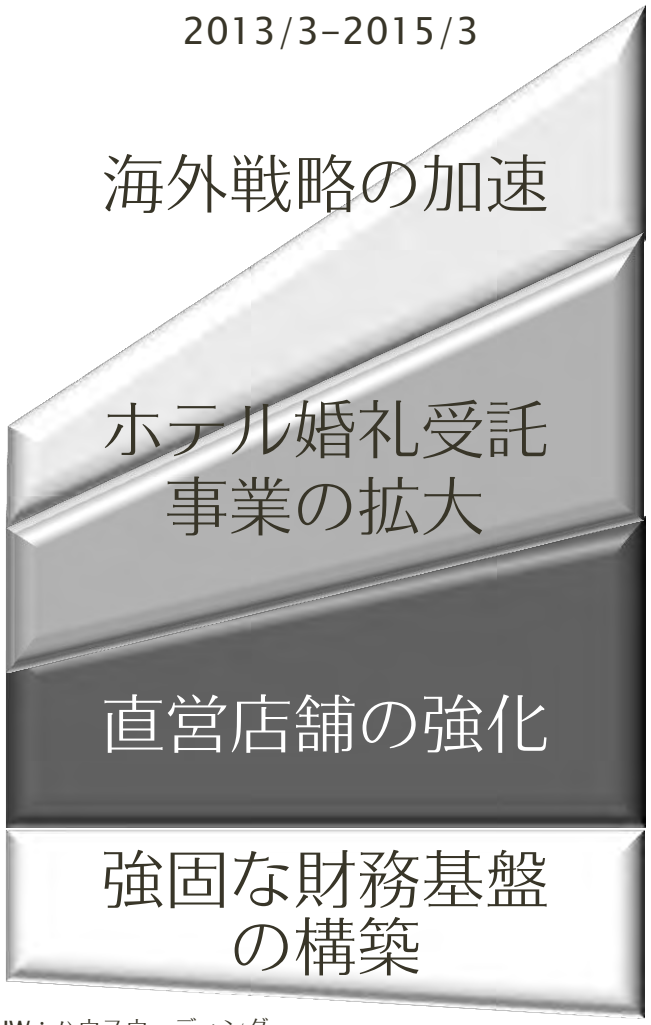
*ROCE（Return on Capital Employed）
＝EBITDA（営業利益＋減価償却費）÷投下資本（有利子負債＋純資産＋リース債務）

T&G TAKE and GIVE NEEDS

2. 153P成長イメージと重点戦略

海外と国内事業拡大により売上600億円を実現
強固な財務基盤構築で有利子負債削減

2013/3–2015/3



連結売上高構成比10%強へ
- アジア婚礼プロデュース拡大
- リゾートウェディングシェア拡大

ホテル婚礼受託売上高50億円
- 第2の柱事業への育成

差別化戦略の推進
- One Heart Wedding

成長、事業基盤投資額倍増
- HWシェア拡大（出店／M&A）
- 事業基盤投資（リニューアル等）

有利子負債30%強削減（※）
- フリーCF拡大により有利子負債削減

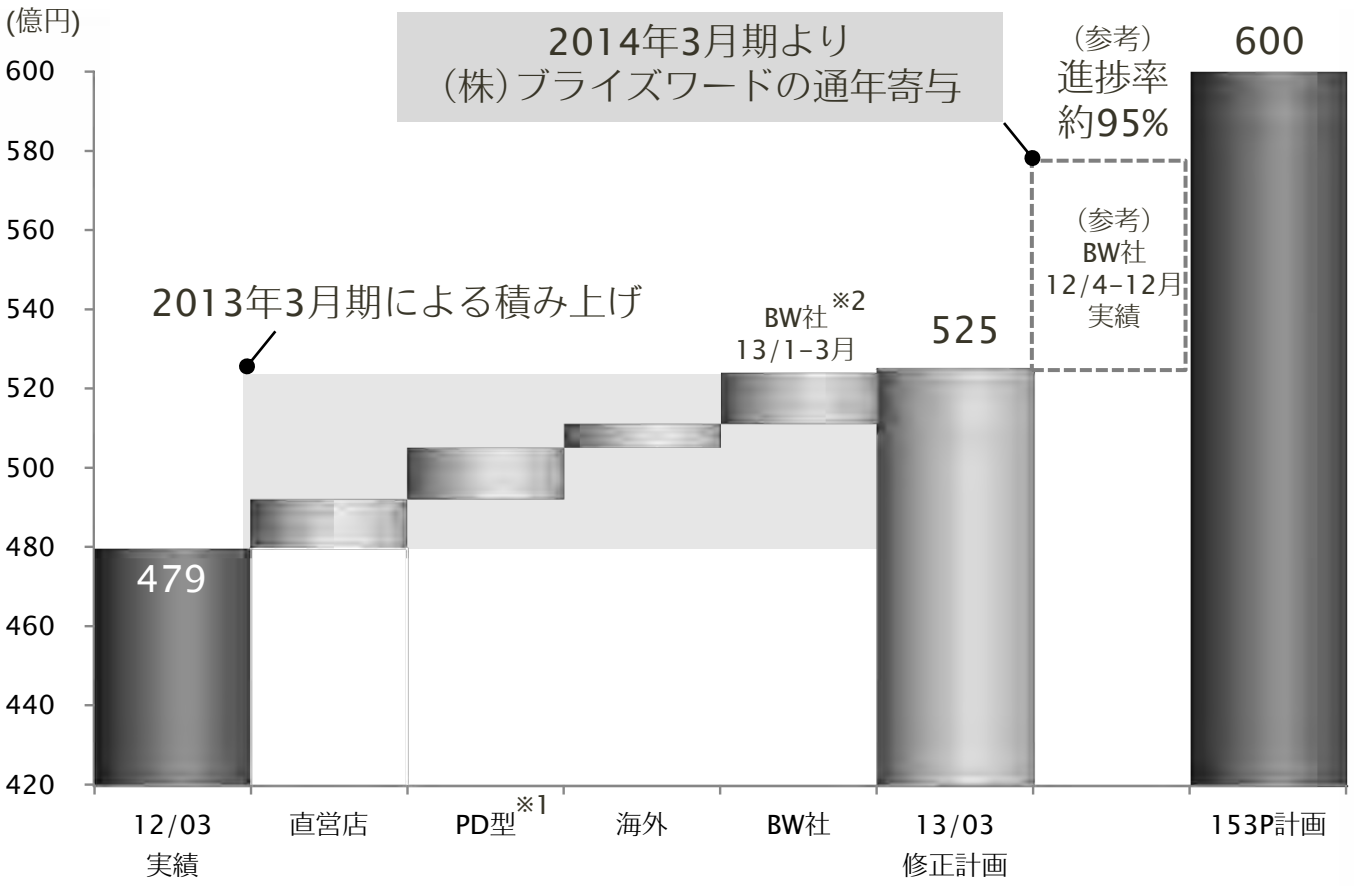
HW：ハウスウェディング

※2011年3月期末比

T&G TAKE and GIVE NEEDS

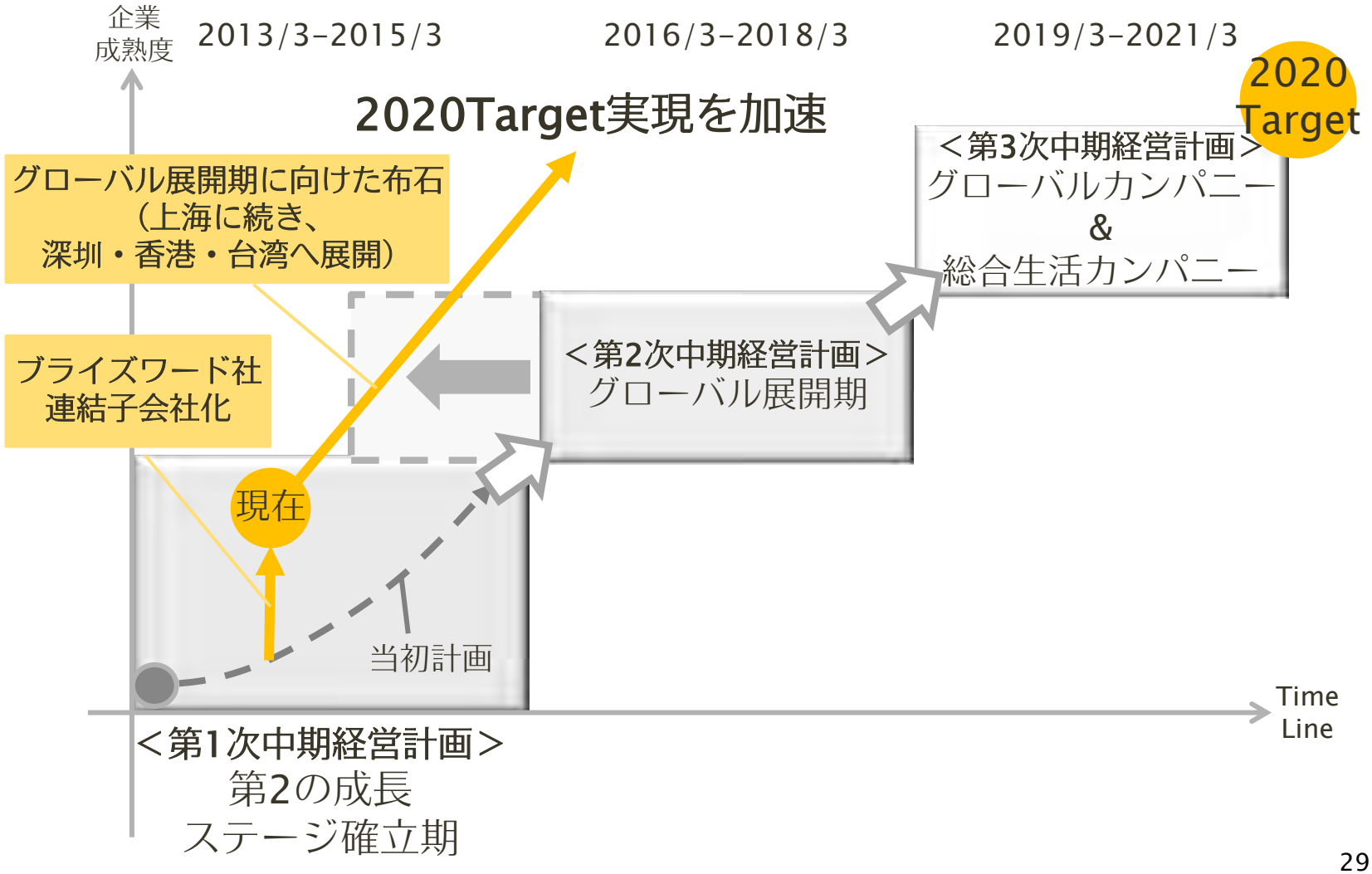
Ⅲ 3-1. 153Pの進捗状況

153P売上高に対する進捗率は約95%
前倒しでの達成を目指す



※1　PD：プロデュース　　※2　BW社：（株）ブライズワード

「第2の成長」ステージを確立し、2020Target実現を加速



Ⅲ 4. 2013年3月期 配当予想について

期末の1株当たりの配当予想を 100円より120円に修正

		1株当たりの配当金		
		第2四半期末	期末	年間合計
2012/3		0円	100円	100円
2013/3	前回予想	0円	100円	100円
	今回 修正予想	0円	120円	120円

T&G TAKE and GIVE NEEDS

人の心を、人生を豊かにする

T&G TAKE and GIVE NEEDS